

多可町オープンファクトリー環境整備事業補助金交付要綱

（趣旨）

第1条 この要綱は、オープンファクトリーを実施するために必要な環境整備を行う事業者に対し、多可町万博交流活性化推進協議会（以下「協議会」という。）が交付するオープンファクトリー環境整備事業補助金（以下「補助金」という。）の交付に関し、必要な事項を定めるものとする。

（定義）

第2条 この要綱において、次の各号に掲げる用語の意義は、当該各号に定めるところによる。

- (1) オープンファクトリー 事業者が工場等における生産現場及び生産技術の公開又はものづくり等の体験を提供する取組をいう。
- (2) 地域一体型オープンファクトリー 一定の産業集積がみられる地域を中心に、事業者単独ではなく、地域内の事業者が面として集まり、地域一体となってオープンファクトリーを実施することをいう。

（補助対象者）

第3条 補助対象者は、次に掲げる要件を全て満たすものとする。

- (1) 町内に事業所を有する法人又は個人事業主であること。
- (2) 西脇市及び多可町で開催される地域一体型オープンファクトリーにおいて、積極的に来場者の受入れをすること。
- (3) 多可町暴力団排除条例（平成24年多可町条例第34号）第2条に規定する暴力団員又は暴力団密接関係者ではないこと。

（補助対象経費）

第4条 補助対象経費は、オープンファクトリーの環境整備（以下「整備事業」という。）に要する経費（消費税及び地方消費税相当額は除く。）のうち、次に掲げるものとする。ただし、国、県等から補助金等を受ける経費を除く。

- (1) 工場等の新設、増設又は改修に係る経費
- (2) 備品等の購入及び設置に係る経費
- (3) 案内用看板、サイン等の作成及び設置に係る経費
- (4) 映像、パンフレット等の作成に係る経費
- (5) その他、協議会長が必要と認める経費

（補助金の額等）

第5条 補助金の額は、補助対象経費の3分の2以内とし、10万円を上限に、予算の範囲内において交付するものとする。

2 補助金の額に1,000円未満の端数が生じたときは、これを切り捨てるものとする。

3 補助金の交付回数は、一の補助対象者につき1回限りとする。

(補助金の交付申請)

第6条 補助金の交付を受けようとする補助対象者（以下「申請者」という。）は、多可町オープンファクトリー環境整備事業補助金交付申請書（様式第1号）に、次の書類を添えて協議会長に提出しなければならない。

- (1) 定款又は履歴事項全部証明書（法人の場合に限る。）
- (2) 町内に事業所を有することを証明できる書類（個人の場合に限る。）
- (3) 申請者本人を確認する書類（個人の場合に限る。）
- (4) 整備事業に係る経費が分かる見積書の写し等
- (5) その他、協議会長が必要と認める書類

(交付の決定)

第7条 協議会長は、前条の申請書を受理したときは、その内容を審査し、多可町オープンファクトリー環境整備事業補助金交付（不交付）決定通知書（様式第2号）により、申請者に通知するものとする。

(補助金の実績報告等)

第8条 前条の規定により補助金の交付決定を受けた申請者（以下「補助事業者」という。）は、多可町オープンファクトリー環境整備事業補助金実績報告書（様式第3号）に次に掲げる書類を添えて協議会長に提出しなければならない。

- (1) 整備事業の実施状況に関する写真
- (2) 整備事業の実施に係る請求書及び領収証書の写し
- (3) 整備事業の実施による事業実績書
- (4) その他協議会長が必要と認める書類

(補助金額の確定)

第9条 協議会長は、前条の実績報告があった場合において、条件に適合すると認めるときは、交付すべき補助金の額を確定し、補助金額確定通知書（様式第4号）により当該補助事業者に通知するものとする。

2 協議会長は、確定した補助金の額が、交付決定額と同額であるときは、前項の規定による通知を省略することができる。

(補助金の請求)

第10条 協議会長は、前条第1項の額の確定を行った後、補助事業者から提出される補助金請求書（様式第5号）により補助金を交付する。

(補助金の交付決定の取消し又は補助金の返還)

第11条 協議会長は、補助金の交付を受けた者が、次の各号のいずれ

れかに該当するときは、補助金の交付の決定の全部又は一部を取消し、又は既に交付した補助金の返還を命ずることができる。

- (1) 補助金を当該補助事業の目的以外に使用したとき。
- (2) 虚偽、その他の不正な手段により補助金の交付を受けたとき。
- (3) その他補助金の交付決定の内容又はこれに付した条件に違反したとき。

(帳簿等の保存期間)

第12条 補助事業者は、整備事業に関する帳簿及び書類を、整備事業の完了の日から起算して、5年を経過した日の属する会計年度末日まで保存しなければならない。

- 2 協議会長は、補助事業者に対し、必要な指示を行い、又は帳簿及び書類の検査を行うことができる。

第13条 この要綱に定めるもののほか、必要な事項は、別に定める。

附 則

(施行期日)

- 1 この告示は、令和7年4月1日から施行する。

(この告示の失効)

- 2 この告示は、令和8年3月31日限り、その効力を失う。ただし、同日までに交付決定をした補助金については、この告示は、同日後もなおその効力を有する。

様式第 1 号（第 6 条関係）

多可町オープンファクトリー環境整備事業補助金交付申請書

年 月 日

多可町万博交流活性化推進協議会長 様

住所又は所在地
氏名又は名称
及び代表者名

多可町オープンファクトリー環境整備事業補助金の交付を受けたいので、関係書類を添えて申請します。

記

交付申請額 金 _____ 円

1 事業者（☐法人・☐個人）

町内事業所の 名称・所在地	(名 称)		
	(所在地) 多可町		
業 種	分類：		
常時使用する従業員数	人	資本金等	円
町内での開業年月日	年 月 日		
担 当 者 氏 名		電話番号	
メー ル ア ド レ ス			

2 添付書類（全て確認、添付のうえ、☑を記入ください。）

共 通	<input type="checkbox"/> 整備事業に係る経費が分かる見積書の写し等
法人の場合	<input type="checkbox"/> 定款又は履歴事項全部証明書（申請の直近半年以内に取得したもの）
個人の場合	<input type="checkbox"/> 町内に事業所を有することを証明できる書類（開業届、営業許可書、住民税申告書の控え（直近年度のもの）の写し等） <input type="checkbox"/> 申請者本人を確認する書類（マイナンバーカード、運転免許証の写し等）

3 事業計画

内 容	
事業完了 予定年月	
スケジュール	

様式第2号（第7条関係）

住所又は所在地
氏名又は名称
及び代表者名

多可町オープンファクトリー環境整備事業補助金交付
（不交付）決定通知書

年 月 日付けで申請のありました多可町オープンファクトリー環境整備事業補助金の交付について、下記のとおり決定しましたので、多可町オープンファクトリー環境整備事業補助金交付規程第7条の規定により通知します。

年 月 日

多可町万博交流活性化推進協議会長

記

- | | | |
|---|-------------|-------------|
| 1 | 決 定 の 内 容 | 交 付 ・ 不 交 付 |
| 2 | 補 助 金 の 額 | 金 円 |
| 3 | 条 件 | |
| 4 | 不 交 付 の 理 由 | |

様式第3号（第8条関係）

補助事業実績報告書

年 月 日

多可万博交流活性化推進協議会長 様

住所又は所在地
氏名又は名称
及び代表者名

年 月 日付け 第 号で交付決定のあった令和7年度
多可町オープンファクトリー環境整備事業補助金を下記のとおり実施
したので、その実績を報告します。

記

1	事業の着手年月日	年	月	日
	事業の完了年月日	年	月	日

2 添付書類

- (1) 整備事業の実施状況に関する写真
- (2) 整備事業の実施に係る請求書及び領収証書の写し
- (3) 整備事業の実施による事業実績書
- (4) その他

様式第4号（第9条関係）

補助金額確定通知書

年 月 日

（補助事業者名）

様

多可万博交流活性化推進協議会長

令和7年度多可町オープンファクトリー環境整備事業補助金として下記のとおり補助金を確定したので通知します。

記

1 確定額

金 円

補助金請求書

金 円

ただし、令和 7 年度多可町オープンファクトリー環境整備事業補助金として、上記のとおり、請求します。

年 月 日

多可町万博交流活性化推進協議会長 様

住所又は所在地
氏名又は名称
及び代表者名

※振込先

金融機関名		支店名	
口座種別		口座番号	
口座名義		フリガナ	
電話番号			